

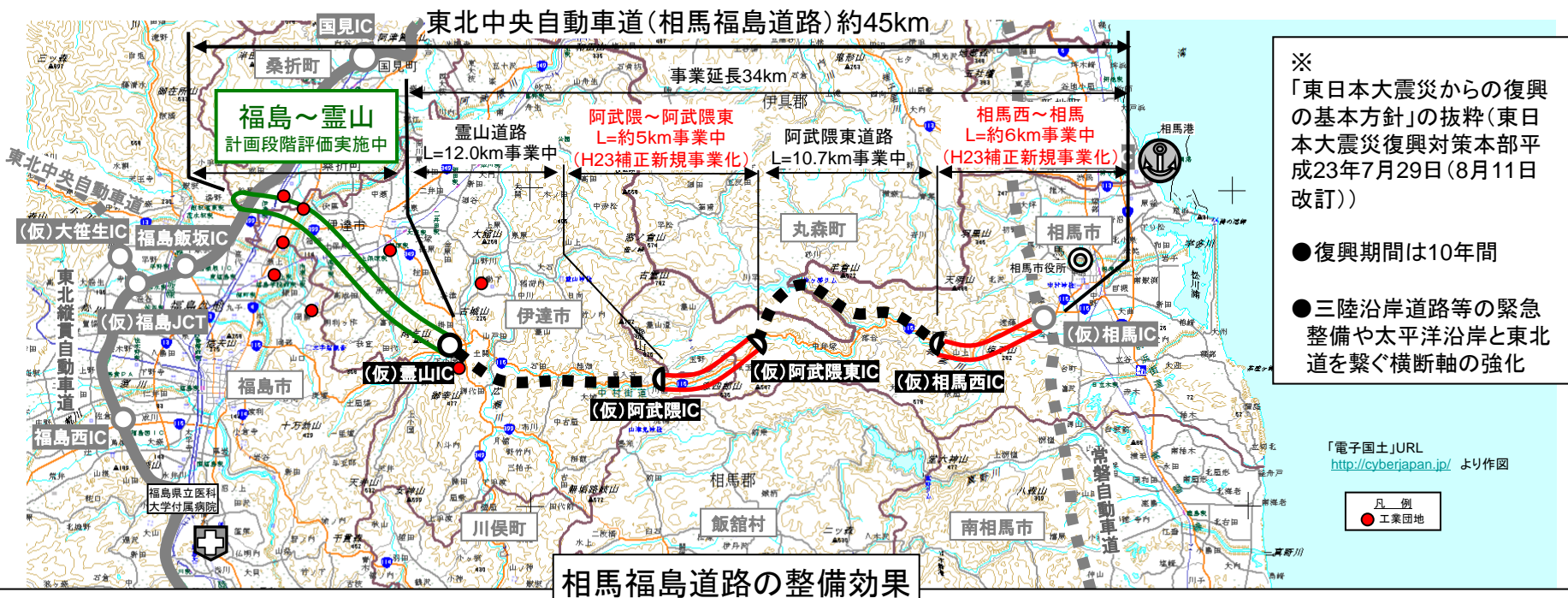
東北中央自動車道（福島～霊山） 計画段階評価について

1. 東北中央自動車道（相馬福島道路）の状況等について . . .	1
2. 事業化までの流れと経緯	2
3. 前回（第5回東北地方小委員会）の主な議事内容	3
4. 第2回 意見聴取概要	4
5. 住民アンケート結果	5
6. 市町長の意見聴取結果	10
7. 意見聴取結果（まとめ）	11
8. 東北中央自動車道（福島～霊山）のルート決定（案） . . .	12

東北地方整備局 福島河川国道事務所
平成23年12月

1 東北中央自動車道（相馬福島道路）の状況等について

平成23年7月に取りまとめられた「東日本大震災からの復興の基本方針※」に基づく第3次補正予算では、太平洋沿岸と内陸部を結ぶ相馬福島道路約45kmの緊急整備のため補正予算が充当され、相馬西～相馬と阿武隈～阿武隈東が事業化。現在計画段階評価実施中の福島～霊山を含めて概ね10年での全線供用を目標。



《防災・災害時》

- 国道115号の隘路区間を解消と代替路確保により、緊急輸送物資の円滑な輸送と信頼性を確保
- 東北道～被災地の連絡時間の短縮により、救助・救援活動に支援

〔東北道～相馬市役所間:86分→46分(40分短縮)〕

《住民生活》

- 速達性の向上により、沿岸部の第3次救急医療施設(福島市)の60分カバー圏域が拡大

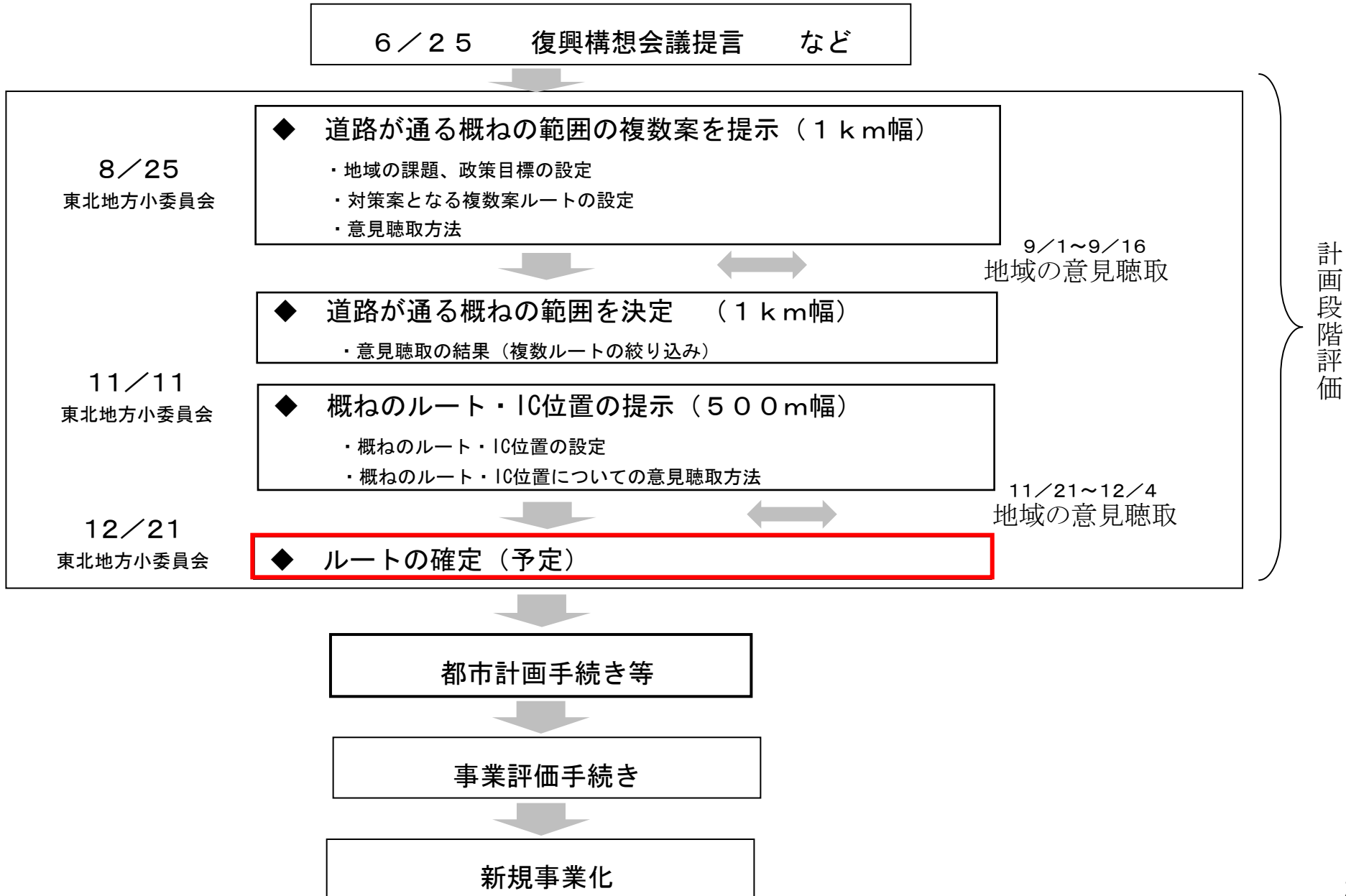
〔福島県立医科大学付属病院の60分カバー圏域人口 約6千人→約2.5万人 (約1.9万人増加)〕

《地域経済・地域社会等》

- 福島市や伊達市等の工業拠点から重要港湾相馬港への連絡時間が短縮し、取扱貨物量の増加等に期待

〔工業拠点～相馬港:80分→60分 (20分短縮) ※平均値〕

2 事業化までの流れと経緯



3 前回（第5回東北地方小委員会）の主な議事内容

◆第5回東北地方小委員会

平成23年11月11日（金）開催

◆主な議事

- ・道路が通る概ねの範囲の絞り込みにかかる意見聴取結果について
- ・概ねのルート・IC位置の提示（500m幅・IC有り）
にかかると意見聴取について

【結果】

・概ねのルート・IC位置の提示（500m幅・IC有り）にかかる意見聴取の質問項目②について、「妥当でない」と回答した理由のみ記入することになっているが、他の回答を選択した理由も記入してもらった方が良いのではないか。

→それぞれの回答を選択した理由を記入してもらうよう、アンケート用紙を修正

4 第2回 意見聴取概要

以下について実施
【11月21日～12月4日】

実施項目	回答方法	実施概要
住民 アンケート	・役場等にアンケート票 と投函BOXを設置し、 その場で記入・回答 ・インターネットで回答	■投函BOX設置箇所:7箇所 ・福島市役所(本庁、東部支所、北信支所) ・伊達市役所(本庁、霊山総合支所、伊達ふれあいセンター) ・桑折町役場 ■募集期間: 平成23年11月21日 ~ 平成23年12月4日 ■回答数 : 396件(うち、インターネット168件)



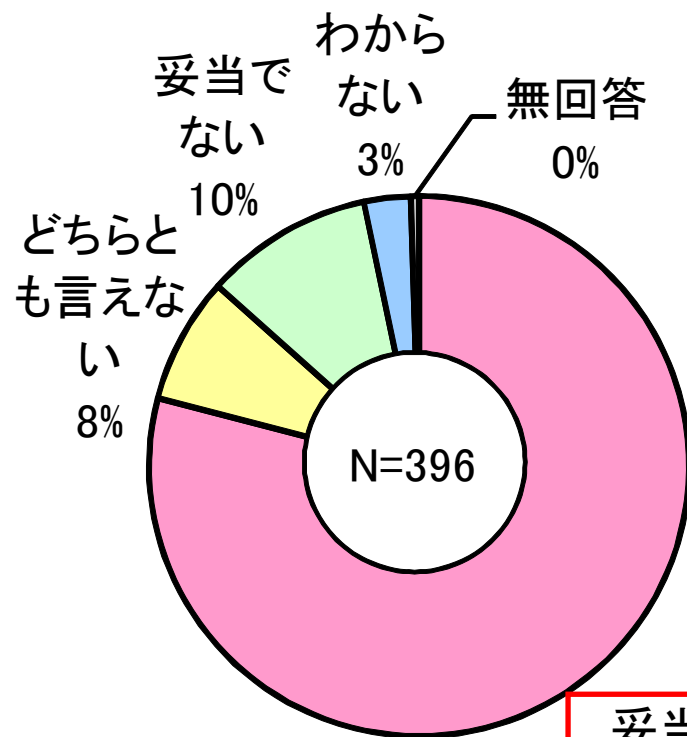
【12月12日～12月14日】

実施項目	回答方法	実施概要
市町長 意見照会	文書	■対象: 県北4市町長 ・福島市長、伊達市長、桑折町長、国見町長

5 住民アンケート結果（1 / 4）

【質問②】今回、東北中央自動車道（福島～霊山）について、前回皆様にお聴きした意見等に基づき、道路が通過する概ねのルート及び出入り口位置の考え方について提示しております。ルート選定の考え方や出入り口の位置について、妥当だと思われますか？

計画案の妥当性



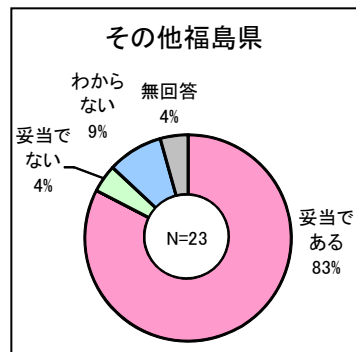
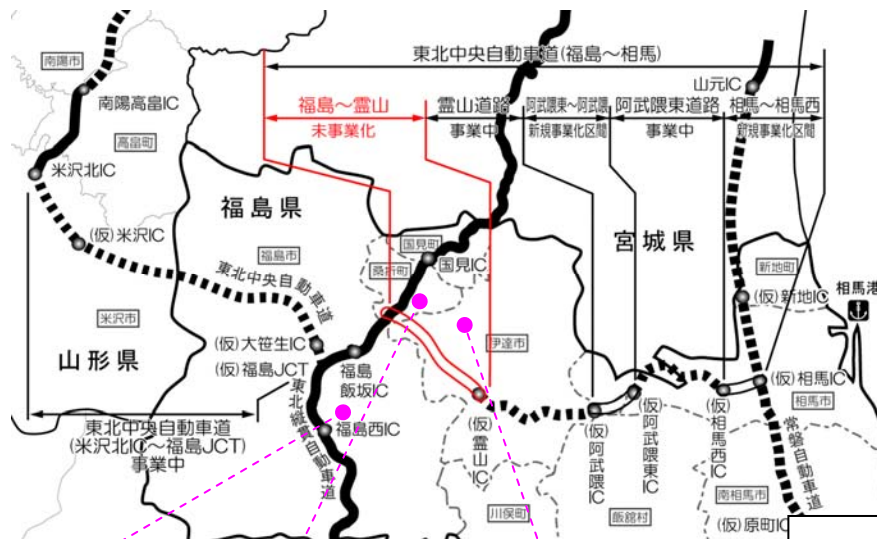
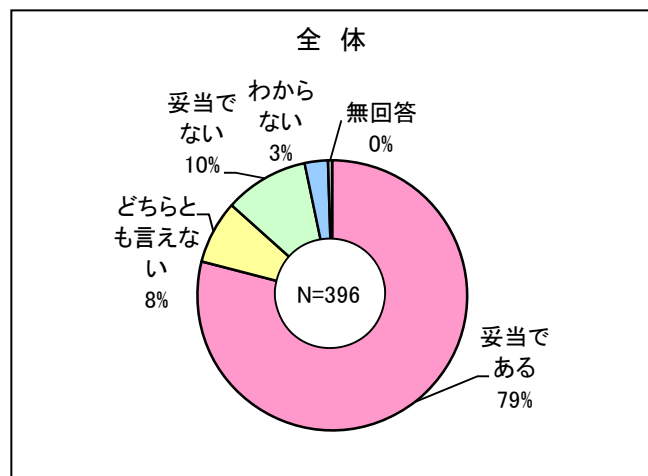
■ 提示した計画案に対し
「妥当である」が約8割

妥当である
79%

5 アンケート結果 (2 / 4)

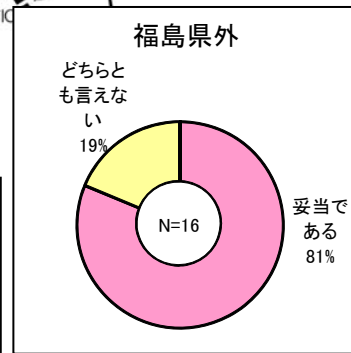
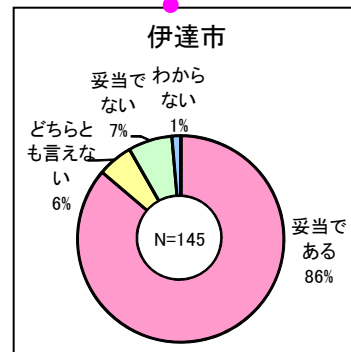
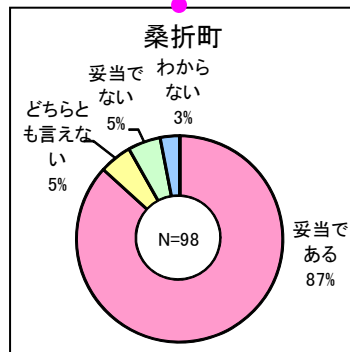
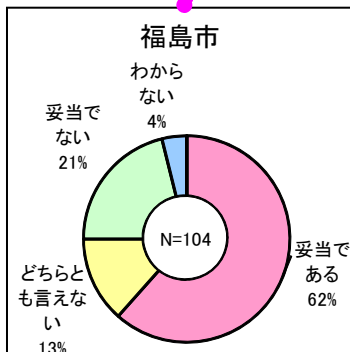
質問②：計画案の妥当性について（地域別集計）

今回、東北中央自動車道(福島～霊山)について、前回皆様にお聴きした意見等に基づき、道路が通過する概ねのルート及び出入り口位置の考え方について提示しております。ルート選定の考え方や出入り口の位置について、妥当だと思われませんか？



※その他福島県 23件

郡山市	9件 (2%)
国見町	3件 (1%)
いわき市	3件 (1%)
川俣町	2件 (1%)
相馬市	2件 (1%)
二本松市	1件 (0%)
白河市	1件 (0%)
会津坂下町	1件 (0%)
不明	1件 (0%)



※福島県外 16件

宮城県	6件 (2%)
山形県	2件 (1%)
秋田県	1件 (0%)
東京都	2件 (1%)
神奈川県	2件 (1%)
千葉県	2件 (1%)
埼玉県	1件 (0%)

居住地域無回答 10件

5 アンケート結果（3 / 4）

- ・「妥当である」を選択した理由は、地域への貢献に対する期待、経済性に関する意見が多い。
- ・「どちらとも言えない」、「妥当でない」を選択した理由はICやJCT設置箇所に関する意見が多い

計画案の妥当性

【質問②】で選択した回答の選択理由

<p>妥当である</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国道4号にICを設置してほしい:20件 ・ICの設置箇所が良い(利便性が良い):17件 ・保原にICを設置してほしい:11件 ・家屋移転等の地域への影響が少なくて済む:10件 ・ルートを通り過ぎ位置が良い:10件 <ul style="list-style-type: none"> ・物流、観光、震災復興など地域への貢献が大きいから:49件 ・経済性に優れる:40件 ・東北道までの最短ルートでありアクセスが良い:24件 ・早期に開通させてほしい:20件 	<p>概ねのルート・出入り口の位置に関する意見</p> <p>北廻り直結ルート(対策案)に関する意見</p> <p>※10件以上同様の指摘があった意見のみ表記</p>
<p>どちらとも言えない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国道115号側のルートが望ましいから:3件 ・福島市街地へのアクセス性に劣る:3件 ・IC位置や必要性は検討が必要:3件 	<p>※3件以上同様の指摘があった意見のみ表記</p>
<p>妥当でない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国道4号へのIC設置は現道の渋滞を引き起こす可能性があるのではないか:10件 ・JCT位置をもっと南側にした方が良い:8件 ・学校、沿道集落等への支障が懸念:4件 ・工事により発生する放射性物質を含んだ土をどうするのか。:1件 	

5 アンケート結果（4 / 4）

「妥当でない」ご意見について、道路計画の観点から検証した結果は以下のとおり

内容	件数	検証結果
ルートにかかるご意見		
JCT位置をもっと南側にした方がよい	8件	<p>以下の理由により、現在の位置にしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>地域への影響(特に市街地部)を極力避けた位置をルートが通過するようにしています。JCT位置を南側にすると福島市街地を通過することになるので大きな影響が発生します。</u> ●JCT位置を南側にすると、<u>福島飯坂IC等との設置間隔が狭くなり、設置基準を満足しません。(IC間距離が狭いのは交通安全上の問題がある)</u>
学校、沿道集落等への支障が懸念	4件	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>地域への影響を極力少なくするように努めますが、沿道集落への影響は約50～150件を想定しています(8月25日提示済み)。</u> ●<u>詳細なルート検討にあたっては、学校、駅等の施設は回避するよう検討します。</u> <p>(今後ルートが具体化した段階で設計説明等を行い、地域の皆様へのご理解とご協力をお願いすると共に、ご意見を伺いながら進めてまいります。)</p>
ICにかかるご意見		
国道4号へのIC設置は現道の渋滞を引き起こす可能性があるのではないかと	10件	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>国道4号へ設置するICは、現在混雑していない区間に設置するため、国道4号を含めた周辺道路において新たな混雑の可能性は小さいと考えています。(なお整備後の交通状況を踏まえ、必要に応じて対策案を検討して参ります。)</u>

5 アンケート結果（7 / 7）

- ・地域は早期の事業推進を求める意見が多い

自由意見

【質問③】その他、ご意見等があればお聴かせください。

◆計画案の妥当性以外のご意見

- ・早期の事業推進（復興支援）：62件
- ・SA、PAを設置してほしい：7件
※今後、必要性を地域等と調整し検討
- ・国道115号（現道）の不良箇所を改善してほしい：6件
※今後、県が必要に応じて検討

◆計画案の妥当性と同様のご意見

- ・国道4号にICを設置して欲しい：10件
- ・桑折町にもICを設置して欲しい：9件
- ・家屋移転等、地域への影響は極力回避して欲しい：5件

6 市町長の意見聴取結果

市町長名	意見聴取結果
福島市長	・北廻りルート案に設置されるインターチェンジへの市街地からのアクセス道路や飯坂温泉からのアクセスルートについて、東北中央自動車道本線整備と併せた交通網整備の実現が図られるよう望む。
伊達市長	・今回の住民アンケート結果から、事業計画案は妥当であると思われる。 ・相馬・福島間に休憩施設等の設置について検討を望む。 ・ICの出入り口については、現道との効率的な接続を望む。 ・ルート決定、事業実施にあたっては地域住民の意向を十分考慮していただきたい。
桑折町長	・住民アンケート結果から、事業計画案は妥当であると思われる。 ・国道4号に接続するインターチェンジは、できるだけ桑折町に近接させ、名称は桑折インターチェンジとするようお願いしたい。 ・ルート決定、事業実施にあたっては地域住民の意向を十分考慮願いたい。
国見町長	・計画案の妥当性については、住民アンケート結果の全体で約8割の方が妥当としており、国見町としても「概ねのルート及び出入り口の位置」につきましては妥当と考えている。 ・国見町においては東北縦貫道国見ICがあり、広域的な交流の利便性が高く中央道の一日も早い開通を望む。

7 意見聴取結果（まとめ）

- ・提示したルートについて約8割の方が「妥当である」と回答。
- ・「妥当である」を選択した理由は、地域への貢献に対する期待、経済性に関する意見が多い
- ・自由意見では「早期の事業推進」を求める意見が多い。
- ・各自治体の意見としては現案は妥当である。
中央道の早期整備や出入り口と現道の効率的な接続、休憩施設、現道の改良等の要望がある。

